

いちめんのなのはな

令和2年6月30日(火)
こうちょう すず き まこと
校長 鈴木 誠



水しぶきと歓声があがる

プール開き - 水泳部 6月23日(火) -

プール開きを行いました。授業での水泳等の学習は行いませんが、水泳部については、岡崎市の大会が実施されることもあり、希望者がプールで練習をして大会に参加します。

私からは、子供たちや先生方の命や健康が守られることを願っていること話しました。また、今年は、プールで泳ぐ人とそうでない人が互いの違いを認め合い応援し合って成長していくことへの願いも伝えました。

絵をかく会

- 4年生 図画工作科 6月24日(水) -

運動場にトラクターがやってきました。田植えや稲刈り体験でお世話になる二村さんの御理解と御協力のおかげで、4年生の絵をかく会の題材として迎えることができました。

子供たちはトラクターを囲むように場所をとりました。仲良しに左右されることなく、描きたい場所を選ぶ子供が多いように感じました。大きなトラクターがもたらした本物効果でしょうか。各々の感動が画面に表れていました。



子供の輪と真剣な眼差し



手を添えても、ぐったり。心配が募る

ハウセンカの栽培 - 3年生 理科 -

3年生は、2年生までの生活科などでの学びを礎に、理科の学習を始めます。本校の3年生も理科の学習を進めており、その一つとして、ハウセンカの栽培と観察に取り組んでいます。ある朝でした。「ぼくのだけしおれてる」と心配そうな子供の姿がありました。話を聞くと、少し水やりを忘れていたとのこと。異変に気付いて水やりした成果でしょう、昼休みには見事に復活していました。

ハウセンカも子供たちも、すくすく育っています。

できることどんどん増えています - 1年生 図画工作科 -

1年生の教室に、様々な学習の成果が展示・掲示されるようになってきました。図画工作科の粘土遊びや「そっくりなわたしの かお」の作品たちもその一つです。それぞれの精一杯や個性が伝わり、うれしく思います。作品を通して互いの理解が進むことも願っています。



文部科学省より2枚目のマスクが届きましたので配付させていただきました。



ティッシュボックスケース・コースター を作ろう - 6年生・家庭科 6月25日(木) -

6年生が家庭科で、ミシン縫いでティッシュボックスケースを、手縫いでコースターを制作しています。

ミシン縫いと手縫いを平行させて、交代しながら集中して手際よく制作する姿が印象的でした。

指導する先生から、ミシンを使える子ばかりと聞きました。意欲的に学習する姿に加えて、5年生での学びがしっかり定着していることが素晴らしいと思います。力作とこうして学んだことが、それぞれの生活で生かされることを願っています。

トウモロコシの苗を植えました

- 3,4,5組・生活単元 6月25日(木) -

先日発芽したトウモロコシの苗が、順調に生育しました。そこで、栽培園に苗を植えました。

先生の説明に見入って耳を傾けた子供たち。丁寧に植え替えに取り組みました。特に、ポットから出すときは慎重でした。絡み合った根が傷まないように、そっと離しました。根ができるだけ真っ直ぐになるように植えた後、優しく土をかぶせる子供たちの姿に、成長への願いを感じました。



夏野菜を観察しました

- 2年生・生活科 6月26日(金) -

暑い暑い午後でした。2年生の子供たちが、育てている夏野菜を観察しました。渡りに鉢を移して日差しを避けて観察しました。色や形をよく見てスケッチしました。トマトやピーマン、ナスの数を数えたり、土からの高さを測ったりして記録しました。「早く食べたい」と最後に記す子供もいました。

真剣にそして満足げに観察や記録をする子供たちの姿は、熟れた野菜以上の輝きを放っていました。

暑さ対策で多くの子供がマスクを外していましたが、会話を控えて感染予防に努める様子も素敵でした。

身体測定 6月22日(月)～24日(水)

臨時休業の関係で未実施だった身体測定を体育館で実施しました。換気に配慮したうえで、十分な距離が保たれるように目印を床に並べたり、向きをそろえて座ったりの感染予防策を講じての実施でした。距離を保ち会話を控える子供たちの姿がありました。少しずつ「新しい学校生活様式」が定着しているようです。

また、控えていたフッ素洗口や食後の歯磨きも、手洗い習慣や感染予防を意識した配膳・喫食が定着してきたので、再開することにしました。各種の健診も順次実施する予定です。子供たちの努力や御家庭の御理解と御協力などによって、次第に通常の学校生活に戻りつつあることをうれしく思います。今後も、緊張感をもって感染予防と新しい生活様式の育成を継続したいと思います。

